

競技上・審判上の注意

本大会は、現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規定に則って行います。
また、新型コロナウイルス感染防止のためのガイドラインを遵守して行います。

1. ID カードについて

ベンチおよびコーチ席に入る際は、監督（赤）・外部コーチ（緑）を必ず首から下げて下さい。
ID カードは受付で監督・コーチ・マネージャーに配布します。帰る際は本部席まで返却をお願いします。

2. 服装について

(1) 監督・コーチ・マネージャー

公認審判員規定第3条第5項（6）②に定められているとおりの服装で試合に臨んでください。
ふさわしくない服装でベンチやコーチ席に入っていた場合は、着替えや退場をお願いする場合があります。

(2) 選手

（公財）日本バドミントン協会の検定合格品であるユニフォーム、アンダーギアを着用してください。背面には学校名と選手名が明記されたゼッケンをつけてください。マッチをする際は、シャツをパンツまたはスコートの中に必ずしまっておいてください。
ユニフォーム（上下）から著しくはみ出すようなアンダーギアの着用は認めません。

3. ベンチについて

- (1) 登録選手およびID カードを身に付けた監督と当該校引率者のベンチ入りも許可する。各コート2名まで。
- (2) 選手がエンドを替える時は、コーチングシートも交代して下さい。
- (4) サイドコーチができるのは一度に2名までです。

4. 試合前の練習について

- (1) 選手はすぐに試合ができる服装（ユニフォーム・ゼッケン）でコートには行ってください。
- (2) 挨拶後に各校に3分間の練習を認めます。相手チームキャプテンの合図により、試合をするコートで学校ごとに練習をしてください。

5. 団体戦について

- (1) 原則として、すべての試合を1コートで、90分以内に、1複一単一複の順で行います。
- (2) 大会特別ルールに則り、90分以内なら、「控え選手戦」「交流戦」を行うことができます。

6. 審判について

- (1) 本大会は、相互審判制で行います。大会特別ルールに則り行ってください。
- (2) 線審席は対角線に設置します。
- (3) 困った場合や疑問な点・不明な点が出た場合は、勝手に判断せずレフェリーを呼び、指示を仰いでください。
- (4) 状況によっては審判に協力してもらうことがあります。

審判（主審・線審）、得点表示係など、本部から指示されたら、学校に関係なく協力してください。

7. （公財）日本バドミントン協会競技規則 第16条について

- (1) プレーの継続、不品行や不愉快な振る舞いに対して厳正に対処します。
<第7項の履行（1 警告）→（2 フォルト）→（3 限界を超えた場合は失格）>
- (2) 2項により、第1ゲームと第2ゲームの間・第2ゲームと第3ゲームの間に、60秒を超えないインターバルを認めます。
ゲーム中のインターバルは認めません。インターバルの終了20秒前にはコートに入ってください。
- (3) 試合中の水分補給は認めますが、そのためだけのタイムの要求は禁止です。汗拭きなどを許可された時等に速やかに行って下さい。

8. 試合間のインターバルについて

- (1) 原則、試合が連続するようにタイムテーブルが設定されるので、タイムテーブル通りにコールします。

9. 試合中のサイドコーチ（助言）について

- (1) インターバル時、一度に2名まで（監督・コーチ・他選手を含む）が選手のいるエンドに行くことができ、サイドコーチを認めます。ただし、選手をベンチに呼んだり、線審等をしている者がサイドコーチをすることはできません。
- (2) 試合中、選手・コーチ・チーム関係者は、iPad・携帯電話等のモバイル機器を使用してアドバイスやサイドコーチをすることは認めません。
- (3) インプレー（ラリー中）以外ゲームの遅延や相手の選手等を批判するような内容にならないようにして下さい。各選手は、サイドコーチに対しても速やかに次のプレーに入るようにして下さい。

10. コートサイドのかごについて

- (1) コートサイドにはかごやドリンクケースは設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイド所定の場所に置き、ドリンクもスクイズボトルなど、倒れてもこぼれない容器で各自のバッグに収容してください。
- (2) 交換用のラケットは必ず用意してください。カットが切れた状態のラケットで試合をすることは認められません。
また、ラケットを取りにコートを離れることも認められません。

11. 進行について

- (1) 原則として、コート、競技開始時間の変更はしません。所定時間になったら90分の時間計測を開始します。
- (2) オーダー提出の遅れ、コート進行のもたつきは、試合時間の縮小につながります。監督が積極的にに関わり、すみやかにオーダー提出、進行補助をお願いします。